

## おびとけの里博物館マップ



**帯解の地**

帯解の地名は帯解寺からきており、平安時代の天安2年（858年）、文徳天皇から腰帯が解けた寺「帯解寺」と命名されたことに由来する。地域の東部には5世紀からの古墳群、西部には古代築造の大広寺跡、集落内には室町期の中世の城跡が残る。東縁には古代の山の辺の道、中央にはかつて大和盆地の幹線道路であった上街道（初瀬街道）があり、北は奈良へ、南は天理・桜井へと通じている。

**帯解駅**

上街道に並走するJR万葉まほろば線帯解駅の駅舎は、令和4（2022年）に登録有形文化財に登録された。明治31年（1898年）に奈良鉄道の駅舎として建設された帯解駅は、明治後期に私鉄により建設された駅舎の姿を知る資料とともに、大正期以降、鉄道省によって整備された標準的な地方駅舎の姿をとどめていることが鉄道発展の歴史を伝える建物として評価された。



## 路線マップ



## 11国語で帯解の情報を紹介



JR運行情報

近鉄運行情報

バス運行情報

WELCOME TO OBITOKE!

おびとけの里博物館マップ

- 見学は事前予約制。マナーを守ってお見学を！
- おびとけの里博物館は地域の人たちが「館長」となって、仕事場や収集品などを公開し、地域の伝統や文化に触れる機会を提供する「奈良まちかど博物館」の一つです。
- まちかど博物館は個人の仕事場や生活の場が博物館となっています。見学は事前予約制で公開内容にも制約があります。
- 各博物館に専用駐車場はありません。詳しくは予約の際に各博物館へお問い合わせください。公共交通機関もしくは有料駐車場をご利用ください。

問い合わせ 奈良市観光情報課 TEL 0742-34-5135